

令和7年8月23日

令和7年度つながる鎌倉エール事業地域活性化コース 選考結果報告書

事業名		審査項目							合計	結果
		事業の公益性	事業内容	目的の設定	事業提案の実現性	費用の妥当性	継続性 発展性 将来性	先駆性 専門性		
1	IZA Kamakura AC 鎌倉市中学校地域陸上クラブ(地域人材活用)	3.6	6.2	3.4	3.2	2.6	2.8	3.6	25.4	採択
2	深沢地域映画部 五頭龍と未来をつなぐ 映画『アバタイト』上映プロジェクト	3.0	5.2	2.6	2.6	2.4	2.2	3.4	21.4	不採択
3	北鎌倉湧水ネットワーク 六国見山里山再生活動	4.2	7.6	4.0	4.0	3.4	3.6	4.2	31.0	採択
4	鎌倉市ボッチャ協会 出張出前ボッチャ ～人と人がつながる、 地域をはぐくむインクルーシブな未来へ～	4.4	7.6	4.2	4.0	3.2	3.2	3.8	30.4	採択

※合計が24点以上の場合に審査選考を通過とする

鎌倉市市民活動推進委員会選考部会からの講評

1 鎌倉市中学校地域陸上クラブ（地域人材活用）（IZA Kamakura AC）

■ 部活動の地域移行は地域や保護者からの関心も高く、本事業は社会的ニーズに即した取組であり、安心できる受け皿として公共性の高い活動と評価できる。代表が教育に長く携われてきたという点は教育への深い理解や信頼感を生み、今後は他団体のモデルにもなり得る取組として期待される。

■ 一方で、補助金の使途が人件費に偏っており、事業の継続性に課題が見られる。今後は、運営・財務面での専門的なサポート人材の確保も必要であり、継続性と信頼性のある体制作りが求められるとともに、会計報告の正確さもまた、信頼性を高めるうえで重要な要素となる。

■ 持続可能な運営体制の構築に向けて、資金調達の多様化や地域との連携を一層進めていくことが重要である。講師の資格取得支援や運営基盤の強化に資金を活用し、「未来への投資」として捉える視点が求められる。地域の理解と協力を得ながら、人的・物的資源を活かした安定的かつ発展的な活動を目指してほしい。

2 五頭龍と未来をつなぐ 映画『アパタイト』上映プロジェクト（深沢地域映画部）

■ 不登校の子どもたちに焦点を当て、学校以外の選択肢もあるというメッセージを伝えながら支援の輪を拡大したいという事業の目的は評価できる。特に、映画という視覚的手法を用いて、エンタメ性を加えることで理解を促す工夫は、新たな表現方法として注目したい。また、映画制作を通じて地域住民に市民としての誇りや地域への愛着を育む可能性も見込まれる。

■ 一方で、こうした取組が具体的にどのように地域活性化につながるのか、その効果がやや見えづらい印象が残った。特に、企画段階における地域住民の関与の程度が不明瞭であり、取組が単発的に終わってしまう懸念もある。

■ 今後は、地域住民や当事者が企画段階から活動に参画できる体制を整えることで、事業の意義を広げ、継続的かつ地域に根ざした展開を図ってほしい。

3 六国見山里山再生活動（北鎌倉湧水ネットワーク）

■ 本事業は、公共性・公益性の観点から非常に優れた取組であり、利用者が活動の担い手へと自然に移行している点は、25年間続いている活動の成果として高く評価できる。今後は、この成果を定量的に把握し、他団体へのノウハウ共有へとつなげていってほしい。

■ 一方で、事業の継続性や世代交代への備えは、今後の重要な課題である。六国見山の里山保全のために、他団体との協力や連携の体制づくりを進めていくことが求められる。

■ さらに、市民活動センターと協力し、里山団体や学校など関連する他団体との連携を図ることで、必要な機材や情報等の資源共有やネットワークを形成し、活動の幅を広めるとともに持続可能性を一層高めていってほしい。

4 出張出前ボッチャ～人と人がつながる、地域をはぐくむインクルーシブな未来へ～（鎌倉市ボッチャ協会）

■ 本事業は、ボッチャという誰でも参加しやすいスポーツを通じて、地域住民の交流や共生社会の実現を目指すものであり、地域活性化にもつながる取組として評価できる。「自分たちが行かなくても地域で自然にボッチャが行われる状態をつくる」という明確なビジョンにも期待が寄せられる。

■ 一方で、事業計画や働きかけの対象がやや抽象的であり、実行体制や資源の活用方針を含めた、より具体的な計画の策定が求められる。限られた人材で何が実現可能かを見極めつつ、段階的なロードマップを整理してほしい。

■ 今後は、地域への理解促進を図りながら、計画性と優先順位を意識して取り組むことで、活動の持続性を高めるとともに地域への定着を進めていってほしい。